
CentreCOM® WR211AP 設定項目の追加について

この度は、「CentreCOM WR211AP」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本製品のファームウェアバージョンアップにより、一部、マニュアルの記載と異なる部分があります。最初にこの注意書きをよくお読みいただき、内容をよくご理解いただいた上で、本製品を正しくお使いください。

1 ファームウェアバージョン Ver1.5.4H

2 追加項目

2.1 「AP設定」に、「ブロードキャストSSID」の項目追加

WEB上から本製品の設定を変更するWEB管理ツールの「AP設定」に、「ブロードキャストSSID」の「許可/禁止」の設定が追加されました。

「ブロードキャストSSID」を「許可」に設定すると、SSIDに「ANY」と設定した無線LANカードとの通信が可能になります。「禁止」に設定すると、本製品と同じSSIDを設定した無線LANカードとのみ通信可能で、「ANY」と設定した無線LANカードとは通信できません。デフォルトは「禁止」です。

設定を変更したら「更新」ボタンをクリックし、本製品を再起動します。設定の変更は、再起動後に有効になります。

2.2 TERMINALポートからの設定の「情報表示」に、「BroadCast SSID」の項目追加

本製品のTERMINALポートとコンピュータを接続して、本製品の設定を行う場合の「情報表示」メニューの3項目めに、「BroadCast SSID」の項目が追加されました（以下の項目番号は、1ずつずれます）。

「ブロードキャストSSID」が「許可」に設定されている場合には「On」、「禁止」に設定されている場合には「Off」と表示されます。

2.3 TERMINALポートからの設定の「設定変更」に、「BroadCast SSID」の項目追加

本製品のTERMINALポートとコンピュータを接続して、本製品の設定を行う場合の「設定変更」メニューの3項目めに、「BroadCast SSID」の項目が追加されました（以下の項目番号は、1ずつずれます）。

「ブロードキャストSSID」を「許可」にする場合には「Y」を、「禁止」にする場合には「N」を入力します。設定を変更したら本製品を再起動します。設定の変更は、再起動後に有効になります。